

会 議 録

会議の名称	平成30年度 第3回戸田市保健対策推進協議会
開催日時	平成30年10月15日(月)(午後1時58分～午後3時5分)
開催場所	戸田市役所5階大会議室C
出席者	<p><委員></p> <p>埼玉県立大学教授：上原 里程 蕨戸田歯科医師会：板橋 裕 蕨戸田市医師会：早船 直彦 埼玉県南部保健所：斉藤富美代 戸田市薬剤師会：成塚 康之 戸田市社会福祉協議会：田中 庸介 戸田市食生活改善推進委員会：西村 直美 戸田市町会連合会：稲垣 茂 市民委員：加藤 由美 市民委員：山岸 勝文</p>
欠席者	戸田市商工会：金子 秀一 市民委員：今西久美子
事務局	<p>福祉部：吉野部長</p> <p>福祉保健センター：篠原所長、増澤課長、渡辺課長、高屋課長、小池主幹 岡本主幹、中島副主幹、矢作副主幹、山口主任</p>
傍聴人	<p>なし</p> <p>※見学者 南部保健所 保健予防推進担当 岡田 あやか 女子栄養大学 3年 長瀬 摩耶、難波 英里香 十文字学園女子大学 4年 高木 彩未、深井 彩生</p>
議題	<p>(1) 第3次戸田市健康増進計画及び第2次戸田市食育推進計画の素案について</p> <p>(2) 第3次戸田市健康増進計画・第2次戸田市食育推進計画のパブリックコメントについて</p>
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度 第3回戸田市保健対策推進協議会 次第 ・戸田市保健対策推進協議会委員名簿 ・第3次戸田市健康増進計画及び第2次戸田市食育推進計画書素案(本冊) ・第3次戸田市健康増進計画及び第2次戸田市食育推進計画書概要版案 ・計画書資料編「7 地域による実施事業一覧」(追加資料)

(会議発言の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	■次第1 開会 本日の出席委員数は、12名中、出席10名、委任状2名、本協議会条例第6条第2項により本協議会の会議は成立したことを報告する。
事務局	戸田市保健対策推進協議会条例第3条により、協議会委員の委嘱状交付式を開催する。
福祉部長	委嘱状の交付
福祉部長	■次第2 挨拶 挨拶
会長	挨拶
	■次第3 議題 議題(1) 第3次戸田市健康増進計画及び第2次戸田市食育推進計画の素案について
会長	計画の素案について、事務局説明をお願いします。
事務局	第2回会議の内容を踏まえて、計画書の加筆・修正部分及び第6章「計画の推進と評価」までを説明する。
会長	事務局からの説明が終わった。ご意見、ご質問のある方はお願いします。 質問が無いので、第2回会議を踏まえての計画書の加筆・修正については、事務局の説明のとおりとする。
会長	続いて資料編について、事務局説明をお願いします。
事務局	本冊の118頁からの資料編について事務局説明をする。
会長	本日、追加された計画書資料編「7 地域による実施事業一覧」に関連する団体事業が書かれている。各関連団体から内容についてご意見はあるか。戸田市食育推進市民会議の委員から気づいた点はあるか。
委員	料理研修は、2か月に1度テーマを決めて開催している。平成30年度の次回テーマは生活習慣病予防料理と米料理である。食育推進計画第5節 循環する「食」の現状と課題に(1)地産地消とあるが、埼玉県では「彩のかがやき」と「彩のきずな」という2種類のお米が特Aランクを獲得した。近隣のスーパーでは取り扱っ

	<p>ていなかった。地元のお米を食べることは、地産地消に繋がるので、食生活改善推進委員会の料理教室で、埼玉県産のお米を食べた。埼玉に美味しいお米があるということをもっとアピールしてはどうか。またそのお米を朝食の欠食という課題に結び付けて何かできたらいいと思う。</p> <p>食生活改善推進委員会には男性会員が10名いる。出てきて参加していただくのはいいことだと思うので、もっと男性会員を増やしたい。</p>
会長	戸田市社会福祉協議会について、委員から気づいた点はあるか。
委員	6個の事業が取り上げられていて、本計画に関連する事業として適切である。しかし、リズム体操発表会とリズム体操普及事業は、確かに事業としては別であるが、広い意味では、一体の活動であるので、項目を分けない方が違和感が無い。
会長	蕨戸田市医師会について、委員から気づいた点はあるか。
委員	事業として2つ取り上げられているが、記載のとおりである。
会長	蕨戸田歯科医師会について、委員から気づいた点はあるか。
委員	<p>健康福祉の杜まつりでは、市民の方に口の中の細菌を見てもらう体験等をしてもらった。また、平成30年度の市民公開講座はテーマを「摂食嚥下（せっしょくえんげ）」として蕨市で実施した。</p> <p>計画書の58・59頁で取り上げられているが、20本以上の歯を持つことは健康寿命を伸ばすことにつながる所以、口の中を健康にしましょうという目的で「8020よい歯のコンクール」にて表彰を行っている。</p>
会長	戸田市薬剤師会について、委員から気づいた点はあるか。
委員	健康福祉の杜まつりは、薬に関する相談が中心であったが、会としても健康に対する意識を高めるといふ目的があるので、食事に関する相談なども受けた。また、心の健康相談、禁煙に関する相談、啓もう活動も行った。
会長	関連団体の委員からご意見を伺ったが、関連団体以外の委員からご意見はあるか。断酒会の取組について、委員から気づいた点はあるか。
委員	断酒会は健康状態がかなり悪く、自分の健康を取り戻すために、断酒するしかないといったアルコール依存症の方の集まりである。断酒会の活動が継続しているということは、アルコール依存の方が立ち直るきっかけの場を提供しているということである。また、断酒会として、断酒、アルコール依存の問題に対して、困っている人の支援と正しい知識の普及啓発で市に協力をしたいという思いでいる。しかし、

	<p>お酒の飲み方としては、健康に問題のない飲み方が大切であるということを、市として普及啓発してほしい。</p> <p>ところで、計画書資料編 136 頁から「5 健康づくりに関する各課事業一覧」と145 頁からの「6 食育に関する各課事業一覧」は、庁内の取組が全部洗い出されて一覧になっているのでとてもわかりやすく見やすい。</p> <p>第1回の会議から運動に参加しない人にどうやって運動してもらうかが課題であるという話が出ているが、「5 健康づくりに関する事業一覧」では、運動に関する取組が数多く挙げられている。運動に取り組まない人の多い少ないは、地域によって差があるのか。</p>
事務局	<p>市内において明確な地域差は無いと認識している。興味が無い人をどれだけ取り込んでいくかが計画書における課題である。運動に興味関心の薄い、若い世代に対しても参加しやすい仕掛けづくりを意識した、健康マイレージ事業の実施を計画しており、運動することに目を向けてもらいたい。</p>
委員	<p>色々な事業のバリエーションがあるということは、参加する機会が多くあり、参加しやすいということであるので、是非、広がってほしい。</p>
会長	<p>他の委員の方からは気づいた点や地域の取組等はあるか。</p>
委員	<p>荒川水循環センター上部公園にある1回300円で楽しめるパークゴルフを利用して見たが、とても楽しかった。市民に楽しさが伝われば、手軽な運動として普及すると思う。</p>
委員	<p>自分は、体操に参加しているが、男性の参加者が少ないと感じている。もっと男性に参加してほしい。町内会単位の活動は、参加人数の拡大に限界があるので、地域の枠組みを取った方が気軽に参加しやすいと思う。</p>
委員	<p>計画書では色々な事業を市で行っていると取り上げられているが、どれも知らない。広報等で周知しているのだろうが、特に関心があったわけでは無かったので、気づかなかった。</p> <p>計画書の事業を見ると定年された方向けの事業と子育て世代向けが多いと思う。運動に対して、特に興味を持っていない人に対しても、目を引くような周知方法等を考えて工夫をしてほしい。</p>
会長	<p>地域の取り組みについて委員から追加のご意見等を含めて出していただいたので、計画書の参考にしていただければと思う。</p>
会長	<p>次に戸田市健康増進計画の概要版素案について委員から質問や意見を伺いたい。まず事務局説明をお願いします。</p>

事務局	概要版素案について事務局説明をする。 市民周知のため、各種事業での活用や、全戸配布を予定している。
会長	事務局の説明を受けて、概要版素案に、質問やご意見はあるか。
委員	喫煙のところに「未成年者には喫煙をさせません」と加えてはどうか。
事務局	計画の策定段階で、1度載せることを検討したが、喫煙は、当然禁止なので、あえて外した。
委員	薬剤師会では、薬物乱用セミナーを小学校で行っている。薬物乱用セミナーの中で、喫煙のマナーについても触れている。生徒の両親には当然喫煙している者もいる。個人的には、生徒にタバコを吸わせたくないが、強く吸ってはいけないと言うと、喫煙をしている親から、喫煙している者は、犯罪者みたいな教育をするなというご意見をいただく。家庭内受動喫煙は、親が吸うことで、発生している。セミナーでは、子どもたちにどう伝えたらいいか、バランスが難しい。学校からは、喫煙が非行の入り口になることが多いので、「あなたたちは、ダメだよ。大人で吸うのはいいよ。」という教え方をお願いされている。生徒への良い教え方はあるか。
福祉部長	市としては、受動喫煙対策をしっかりと取り組んでいこうと目標を立てている。しかし、市民が利用する公共施設の全面禁煙を実施すると意見が二分する。タバコを吸ってはいけないという法律がないので、難しいところである。 子どもたちへの説明は、タバコの煙に含まれる有害物質には、病気のリスクがあるということを説明するまでに留まるのかなと感じている。
会長	市の考えを整理して、載せるかどうかを事務局で検討することを願います。
委員	未成年者の飲酒についても一緒に検討してほしい。
事務局	法律で禁止されていることであるが、他の委員も載せてほしいという意見の方が多いか。
委員	私は、当たり前のことなので、あえて載せる必要はないと思う。
委員	載せることで、戸田市では未成年者の飲酒、喫煙が深刻な問題であると受け取ってしまう市民がいるので、載せる必要は無いと思う。
委員	判断は難しいが、健康増進計画の他の目標や課題とは少し異なるものだと感じる。

会長	<p>特にご質問等がないので、議題1については、終了する。</p> <p>議題（2）第3次戸田市健康増進計画・第2次戸田市食育推進計画のパブリックコメントについて</p>
会長	<p>議題2 第3次戸田市健康増進計画・第2次戸田市食育推進計画のパブリックコメントについて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>パブリックコメントについて説明する。パブリックコメントは、11月1日から11月30日まで実施する。パブリックコメントは、市民への行政サービスが変わるような場合に、広く市民からご意見をいただくという制度である。戸田市のホームページに計画書の全ページを掲載、市内の各公共施設にも計画書素案を設置する。市民から意見があった場合、計画に反映させるかどうかを本協議会の委員から意見をいただきたいので、次回の議題として報告する。</p>
会長	<p>「7 地域による実施事業一覧」について各関連団体から意見がある場合は、10月19日までに事務局へ連絡する。</p> <p>■次第4 その他</p>
会長	<p>次第4 その他 について委員から何かあるか。</p>
事務局	<p>計画書本冊についても、委員からご意見がある場合は、10月19日までに事務局で承る。</p>
会長	<p>特にご質問等がないので、これで全ての議事が終了した。事務局へお戻しする。</p> <p>■閉会</p> <p>以上で平成30年度第3回戸田市保健対策推進協議会を閉会とする。</p>
事務局	<p>次回の開催は、平成31年1月16日（水）午後2時から、福祉保健センターで開催を予定している。</p> <p>パブリックコメントについて意見が無かった場合は、1月16日の会議は開催しない。12月上旬に協議会の開催の有無を通知する。</p> <p>最終回の協議会は、3月に会議を予定している。</p>